

北海道と新潟県（今シーズン2、3例目）で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が確認！

北海道では2例目、そして新潟県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が続けて確認されました。本県にも、鳥インフルエンザウイルスが侵入している可能性が高いと考えられますので、消毒の実施、防鳥ネットの点検・修繕などの対策をお願いします！

◇概要

1 疑似患畜の確認年月日

【北海道】令和7年11月2日（日）

【新潟県】令和7年11月4日（火）

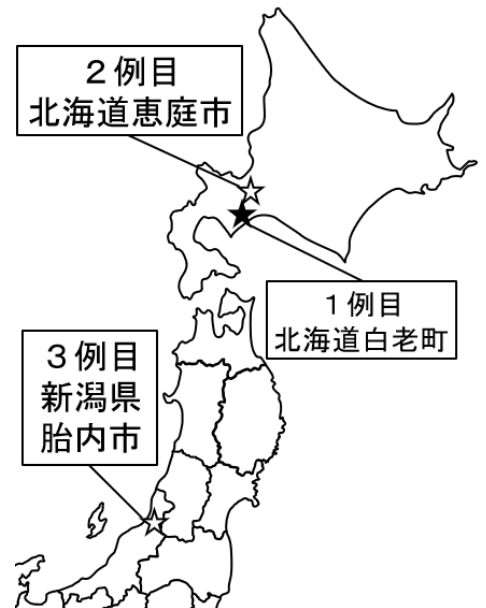
2 農場の概要

【北海道】所在地：北海道恵庭市

飼養状況：採卵鶏（約23.6万羽）

【新潟県】所在地：新潟県胎内市

飼養状況：採卵鶏（約63万羽）



<特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします>

○飼養する家きんの異状の有無

○異常家きん発生時の早期通報の徹底

○防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕

○長靴や車両の消毒等を行い、ウイルスの人・車両又は野鳥を

含む野生動物を介した農場及び家きん舎内への侵入防止対策を徹底

○農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

近隣に池や沼等がある農場は、特に警戒をお願いします！

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は最寄りの家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279（夜間・休日）090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144（夜間・休日）090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825（夜間・休日）090-7205-1826